



ほけんだより



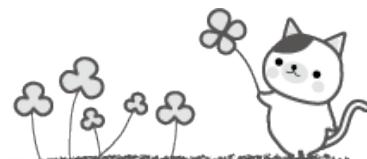
晴れた日の日差しに春の訪れを少しずつ感じるようになりましたが、まだまだ寒さも続いています。2月上旬にインフルエンザも出ていましたが、今では子ども達はとても元気で、全員登園する日もあるほどです。でも、これからは気候の変化により体調を崩しやすくなります。今年度最後の1ヶ月もみんなが元気に過ごしていくように、体調管理には十分に気をつけていきましょう。

【インフルエンザは注意報→警報→注意報へ】

東京都は1月23日～1月29日の週にインフルエンザのピークを迎えた。1月26日に「都内のインフルエンザ流行警報」が報道発表されました。その後、少しずつ患者数は減少し、都内のほとんどは注意報レベルになっています。しかし、まだ警報が発令されているところもあります。それから春先になるとインフルエンザB型も流行し始めますので、まだまだ油断は禁物です。引き続き、手洗い・うがい・咳エチケットで予防をしてきましょう。

《インフルエンザB型とは?》

- ・風邪の症状に比較的似ていて間違えやすい。
 - ・気管支系・消化器系の症状が出る事が多い。
 - ・A型に比べると症状は軽い場合が多い。
 - ・2月～3月に流行するケースが多い。
- ☆インフルエンザA型同様、感染経路は主に飛沫感染・接触感染で、急な高熱や寒気、関節痛などが起こります。疑いのある時は必ず受診をするようにしましょう。



3月の0歳児検診は、
3月16日(木)11:00～です。
※全クラス身体測定を行います。
※新園児の入園前健康診断も
同時に行います。

嘱託医の先生から…

賛育会病院ではA型インフルエンザのピークは過ぎました。保育園の子ども達も元気そうですね。でも、少しずつインフルエンザB型の患者さんが見られます。今後も体調に気をつけていきましょう。

